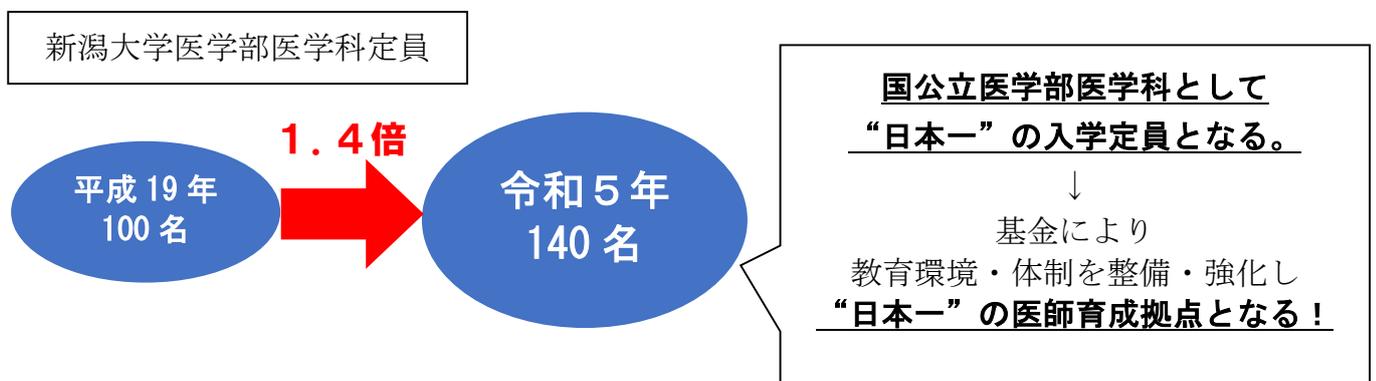


**新潟大学医学部は、日本一の医師育成拠点を
目指すため、地域とともに医師を育成する
「日本一の医師育成拠点創設基金」を
設置します！**

- 新潟大学医学部は、新潟県と連携し、令和5年度から入学定員を全国最多となる140人（地域枠40人含む）に増員します。規模の“日本一”にとどまらず、教育の質を拡充して、「社会から求められる医療人」を育成する“日本一”の拠点となることを目指します。
- “日本一”の医療人育成拠点となるためには、次のことが重要と考えます。
- ・地域マインドをもって、地域社会の声・ニーズに対応できる医師の育成
 - ・総合診療能力や社会医学的スキルを活用して、社会を支える能力をもつ医師の育成
 - ・医学部が、地域社会の声を活かした医学教育を展開し、地域から信頼を得て、その支援を人材育成に活かす体制の構築
- そこでこのたび、「“日本一”の医師育成拠点創設基金」を設置して、医療人育成のための教育環境と体制の整備及び強化を図るためのご支援を広く募ることにいたしました。
- 医学部では本基金を活用して、激動する社会変革に対応し、地域に貢献できる医師を育成することで、世界に誇れる医学教育・研究を進めていきたいと思っております。県民の皆さま、企業、団体、自治体等、多くの皆さまには、こうした趣旨をご理解いただき、温かいご支援をよろしくお願いいたします。



【基金概要】

- 名 称： 新潟大学医学部 “日本一” の医師育成拠点創設基金
設立期間： 令和5年2月～令和8年3月（設立日：令和5年2月8日（水））
※期間終了時に総括し、以後の取扱いを決定します。
目標金額： 3億円（1億円／年）

【寄附金の使途】

- ・講義室・実習室の IT 環境整備
- ・バーチャルリアリティ (VR) を活用する実践的な実習機器の開発・導入
- ・医療シミュレータの充実など、より高度なトレーニング環境の整備
- ・デジタルテクノロジーを活用する遠隔診療実習の体制の整備
- ・DX を活用した未来型地域医療実習のモデル構築、など



より実践的な講義・臨床実習法を開発し、さらに参加型実習を充実することで、地域医療で重要となる総合的な診療能力や、高度医療で有用な先端的な診療能力を豊富に経験し学習できる環境や体制を整備します。

最先端の教育環境整備と高い専門性を有する教員を登用することで、未来社会を担う医師に不可欠な総合診療や感染症対応の能力、救急医療や災害時医療に対応できる能力を習得させる体制を強化します。

【特 典】

○寄附をいただいた方全員の特典

- ・ご芳名を新潟大学ホームページや広報誌等に掲載させていただきます。
- ・税法上の優遇をお受けいただけます。

○寄附金額に応じた様々な特典

- ・感謝状を贈呈いたします。
- ・「感謝のつどい」で、医学部教員や学生が感謝の気持ちをお伝えいたします。
- ・お写真入りのご芳名板を講義室に掲示し、ご支援のお気持ちを医学生に伝えます。
- ・新潟大学医学部ホームページに応援メッセージを掲載させていただきます。
- ・医学部における特別会員の称号を授与し、「日本一基金構想会議」（仮称）で学長及び医学部長と懇談いただいて、医学部へのご意見を賜ります。

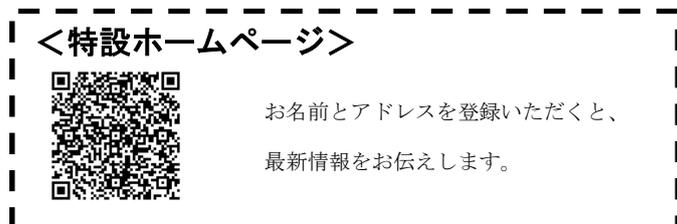
○特に多大なご支援をいただいた方への特典

- ・医学部講義室の名称にご芳名を冠する、記念碑の設置など、感謝の気持ちをより広くお伝えいたします。

【特設HPの開設について】

- ・基金設立までの間、詳細や特典等についてお知らせしていきます。
- ・お名前とメールアドレスを登録していただくと、基金の新たな情報など、直接ご案内させていただきます。

<https://www.pref.niigata.lg.jp//sec/ishikango/niigata-u-medical-fund.html>



【説明会の開催について】

- ・2月8日の基金設立に際し、【寄附のつかいみち】【特典】など、基金の詳細をお知らせする説明会を開催します。時間等については今後特設HP等でお知らせします。

本件についてのお問い合わせ先
新潟大学医歯学系総務課長 土田
(直通) 025-227-2001
新潟県福祉保健部医師・看護職員確保対策課長 山田
(直通) 025-280-5954 (内線) 2580